

## コース 31 信越トレイル ほとけがみね なべくらやま せきたとうげ 仏ヶ峰～鍋倉山～関田峠

リーダー CL T/K SL T/T  
 実施日 平成24年 9月 9日(日) 天候 晴れ  
 参加者 21 (男性 9 女性 12)  
 グレード B上  
 コースポイント

ポイント	到着時間	出発時間	備考
秋葉区役所		5:25	人員確認後出発
戸狩スキー場とん平	8:40	8:55	登山準備 米山SA, 道の駅で休憩
仏ヶ峰登山口	9:25	9:30	休憩
小沢峠	10:55	11:05	休憩
	11:30	12:00	途中のブナ林で昼食
鍋倉山	13:50	14:00	休憩
関田峠	14:50	15:00	全員無事下山 バス乗車
さすらぎ荘	15:40	17:00	入浴 米山SAで休憩
秋葉区役所	19:15		新津駅西口 荻川駅東口 解散

### 山行等概要(幹事のコメント)

- 区役所前を予定より5分早く出発。途中、米山SA、道の駅ふるさと豊田で休憩をとり、予定通り戸狩スキー場とん平に着く。
- 記念撮影後、とん兵から小沢峠へと目指すが、ゲレンデの急坂と天気恵まれすぎ、無風状態で大変なスタートとなった。それでも予定通りの2時間で小沢峠に着く。
- 休憩後鍋倉山へと向かうが、鍋倉山まで2時間ほどの道程なので途中ブナ林で30分ほどの昼食時間をとり、アップダウンを繰り返しながら予定の2時間で歩く。
- 鍋倉山では10分ほどの休憩をとり、黒倉山経由で関田峠に向かう。途中黒倉山に着くと眼下に光ヶ原高原と上越(直江津)の海岸、米山を見てホッとす。関田峠までは後1時間ほど、最後の力を振り絞って下山開始。関田峠には予定通り無事下山。
- 入浴場所やすらぎ荘に着いてみると、特別に貸切の部屋を用意してくださっていたので、休憩時間を30分延長してゆっくりビールを飲み帰路につく。
- 途中米山SAで休憩をとり、区役所前には15分ほど遅い19時15分に到着。
- 今回のセクション4は歩行距離8.2Km、最高標高1.288m、最低標高830m、標高差458mでコースタイム約6時間の所を5時間30分で歩いた。



戸狩スキー場とん平

## 「信越トレイル セクション4 仏ヶ峰～鍋倉山～関田峠」

(1474) M/I

楽しみにしていた信越トレイルの日、心配していた天気も晴れて楽しい山行が期待できそう。

豊田飯山ICから戸狩スキー場とん平（たいら）へ。狭くて急こう配のグレンデが多い。どのグレンデを登って行くのか、暑い日差しも加わって少々気が重い。

まずは全員写真を撮り出発。みんなちょっと硬い表情。

とん平から緩やかなグレンデを登って30分程で仏ヶ峰登山口に到着。ここから左の道はセクション3、9月22日歩く道とのこと。今日は右へ、まずは仏ヶ峰を越えて小沢（こざわ）峠を目指す。登山口から森を抜けグレンデを登る。短いながら結構きつい。登りきると鍋倉高原が見えた。ここからは尾根づたいに歩く。尾根道ながら木立も多くときどき現れる美しいブナ林や眼下に広がる飯山盆地や千曲川の眺望が楽しめた。登山口から1時間半ほどで小沢峠に到着。

小沢峠から少し進みブナ林に囲まれたところで昼食休憩。このブナ林は特に美しい。木肌が白く真っすぐ伸び整然と並んだ景色はほれほれする。

いよいよ鍋倉山頂を目指す。森を抜けるとまた尾根道へ。しばらく痩せ尾根が続き注意しながらの歩きとなった。わずかな土壌に木の根っこが張り付き、そこに腐葉土が積もりまるでスポンジのような不安定な箇所も多々ある。何度かのアップダウンを繰り返してようやく鍋倉山へ。標識の距離を見て「あと菩提寺山の半分位だね」と励ましの声。頂上はすぐそこ。少々急な登りを上がると鍋倉山の頂上に着いた。

山頂は三方が木立に囲まれ、真中に小さな石の祠があった。

みんな嬉しそうで笑い声がひびく。班ごとに写真を撮り、直ぐ隣の黒倉山へ。

30分ほどで黒倉山頂に到着。ここはもう新潟県。山頂からは直下に板倉の光ヶ原高原がひろがっている。今日は少し霞んでいて良く見えないが日本海や直江津港も見えるとのこと。しばし眺望を楽しみ、後は関田峠までいっきに下るのみ。1時間ほどで終着地の関田峠に到着。ここで全員写真を撮る。みんな満足気でニコニコ、まだ余裕ある様子。

このコースは結構長距離ですが、細かいアップダウンの繰返しやスリリングな尾根、美しいブナ林や長野・新潟両県の眺望も良く、とても歩きが良かったし十分楽しめました。

T/Kリーダー、T/Tサブリーダーありがとうございました。そして大変ご苦労さまでした。



終着点の関田峠にて